## 平成28年度 事務事業評価シート

一									所	総務部
手	務事業名	国際交流推進							管	都市交流課
事務事業の概要	行政計画	事業ハ	事業NO. — 計画事業名 (行政計画外事業)						重業₫	)開始・終了年度
	長期総合 計画体系	[基本目標]Ⅳ-1. パートナーシップの促進						尹禾♡.		
		[小 柱] (1)多様な主体が尊重しあえる地域づくり						事業開始		
		[施 策] ③内外の都市・地域、在住外国人との交流						[終了予算		
	根拠法令等		その他	〔法令	(法令等名) 各姉妹都市提携調印、姉妹都市の首長に対する記念品贈呈要綱、台東区姉妹・友好都市ホームステイ交流事業実施要綱、東京都台東区国際交流親善基金条例					
	事業対象	1)	①海外姉妹都市②海外都市等、(在日大使館含む)関係機関③一般区民							
	事業目的		①海外姉妹都市との交流を通して、相互理解と友好を深め、区民の福祉増進を図る。 ②海外都市等との交流を通して、台東区の魅力をプロモーションし、世界に開かれた都市の実現を目指す。							
	事業内容	る。	①海外姉妹都市との相互訪問や周年行事を通して、区民の国際交流や国際理解、地域の国際化を促進することにつなげる。 ②海外都市等の関係機関を区内イベントに招待するなど、台東区の魅力をプロモーションする。							
	委託の有無	一部委託								
	補助金の有無		なし	<del></del> 委託内容 国		国際化推進支援	国際化推進支援委託			
事務吉	種別		指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	25年度	2	26年度	27年度
	\T <del>T1 1\L</del> 1\T	海外姉妹都市との交流回数			□	1	0			1 3
	活動指標	海外都市等との交流回数			回	4	0			1 3
		 交流した海外都市等の団体数			団体	15	0			2 10
	成果指標									
	決算額 (単	<u> </u> .位:千	四)				2,482		2.76	6 6,935
事業	次弄缺 (中區・11		人にかかるコスト(人件費など)				8.522		8.50	
の	事務事業コスト (単位:千円)		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,216		2,45	2 6,936
実績			その他のコスト(扶助費・補助費など)				266		31	4 0
			総経費				11,004		11,26	7 10,946
	財源項目 (単位:千円)		受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				122		13	8 0
				の他特定財源(国や都の支出金・財産収入など) 			490		77	
			一般財源	- 般財源(区負担額) 10,392					10,35	6 10,914
	前回評価から 改善した事項		ドイツ旅行代理店視察団体を受入れ、台東区における観光施策の紹介を行い、浅草寺周辺や東京国立博物館を案内 し、台東区の魅力をプロモーションした。							
			評価	評価の理由						
評価の視点	必要性		4	近年、訪日外国人旅行者が増加しており、2020年東京オリンピックに向けて国際化の機運も高まっている。 区民の国際交流や国際理解、地域の国際化を促進する必要性と、台東区の魅力をプロモーションする必要 性は高い。						
	効率性		3	海外姉妹都市との相互訪問等には一定のコストがかかる。海外都市の関係機関を区内イベントにご招待する場合は、既存のイベントを活用し、効率的に行っている。						
	手段の適切性		3	区内イベントに招待する海外都市の関係機関を増やし、より広範にプロモーション活動を行っているが、海外 姉妹都市との交流を通して、市民レベルの国際交流につながる仕掛けをつくる必要がある。						
	目的達成度		3	区内イベントに招待する海外都市の関係機関が増え、プロモーションの対象が広範になったが、海外姉妹都市との交流から、区民の国際交流につながっていない。						
[評値	西の理由] (区民	生活へ	の影響を十分	)考慮すること					後の方向性	± +++

近年、訪日外国人旅行者が増加し、2020年東京オリンピックに向けて国際化の機運が高まる 中で、海外姉妹都市との区民レベルでの国際交流を図っていくため、国際交流団体を活用し (ロータリークラブ等)、より多くの区民が交流事業に参加できる仕掛けをつくり、海外都市に対して台東区の魅力をプロモーションする必要性は高い。

価 結果

拡大

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了